

駐日インド共和国大使：福岡県議会を表敬訪問 !!

令和5年9月20日（水）、シビ・ジョージ駐日インド共和国大使が福岡県議会を表敬訪問されました。

福岡県議会では、香原勝司議長、佐々木允副議長、藏内勇夫福岡県国際交流推進議員連盟代表相談役（アジア獣医師会連合会長）と各会派代表の皆さんが迎えられました。



【シビ駐日大使：挨拶】

本日は、私と同僚をお迎えいただき、誠にありがとうございます。この美しい県を訪問することができ、大変うれしく思っております。

日本とインドは、政治的、ビジネス部門、そして人的交流においても非常に素晴らしい関係を築いております。その関係の中で、非常に重要な要素として都道府県との関与です。技能開発、人材交流、そしてビジネスの関与というのを、すべての都道府県と行っているところです。

特に、11月には福岡県から代表団がインドを訪問していただけると聞きました。大変嬉しく思います。

【香原議長：挨拶】

福岡県は、2007年にインドの政治の中心であるデリー準州と友好提携を結びました。以来、両国、両地域の間で、今までの友好提携をふまえて、環境、文化、青少年などの分野において交流を深めてこられたと聞いております。

そして、昨年には友好提携から15周年を迎えました。今年の11月に15周年を記念して、訪問団をデリー準州に派遣することになっています。

福岡県では、藏内会長を中心にして「ワンヘルス活動」に取り組んでいます。

ワンヘルスというのは、感染症に対してしっかりと備えをしていくというものです。「人と動物の健康、そして地球の健全は一つのもの」という理念で、しっかり活動しております。是非ともシビ大使におかれましても、インドでも「ワンヘルス活動」を支援していただければ、大変嬉しく思います。

シビ大使をはじめインド大使館におかれましては、これからも福岡県との友好交流について、また15周年を一つの契機として、しっかりと強固な関係を築いていきたいと思っております。

【懇 談】

シビ大使：ワンヘルスの理念は、インドがG20議長国として、一つの地球、一つの家族、一つの未来というテーマを掲げていることにも、非常に沿っていることだと思います。

藏内会長：私が会長を務めているFAVAは、アジア・オセアニア23か国、40万人の獣医師の連合体です。23番目のFAVA加入国はインドです。インド獣医師会とインド獣医学会の2つが参加されました。

「一つの健康、ワンワールド・ワンヘルス」これはガンジー氏が、「これからインドは動物愛護を進める」という挨拶を残されております。

まさしく、ワンヘルスの原点です。



藏内会長 シビ大使 香原議長 サンジープー等書記官
松尾自民党県議団会長 佐々木副議長

2023年9月21日
福岡ワンヘルス協議会・事務局